

県立高校生学習活動 コンソーシアム 出前授業のご提案

国民皆保険ってなんだろう。

保険料アップとか、手取りが減るとか、マイナ保険証とか、病院が無くなるとか、
なんだか最近騒がしいなあ・・・

若者の未来のために、いま学んでおきたいこと



健康保険組合連合会

けんぽれん

健康保険組合連合会

- 👉 **健康保険組合連合会（健保連）**は、1943年（昭和18年）に健康保険法に基づく**公法人として設立**されて以来、持続可能な医療保険制度（国民皆保険制度）の実現を目指して、さまざまな活動をしています。
- 👉 一定規模以上の被保険者（従業員）のいる企業などが設立する**健康保険組合の連合組織**として、各健康保険組合の活動を支えています。
- 👉 **健康保険組合**は、医療保険制度の**保険者**として、国に代わって医療保険を運営しています。被保険者と家族のために必要な医療や健康づくりを支えています。また、全国の高齢者の医療費や地域住民への貢献もしています。
- 👉 健保連は、全国の1372の健康保険組合（令和7年4月1日現在）で構成され、被保険者とその家族を合わせると、全国民のおよそ4分の1に当たる**約2800万人が加入**しています。

〈けんぽれん事業の一部 ご紹介〉

○医療保険制度改革に向けた活動

持続性のある国民皆保険・医療保険制度の確立を目指して制度改革に向けた活動を行っています

○医療費適正化等のための活動

かかりつけ医の推進、ジェネリック使用促進、特定健診・特定保健指導の支援などの取り組みを行っています

○健康開発共同事業

健保組合の予防・健康づくり事業（母体企業と連携）など各種事業を支援しています

○健保組合運営のサポート活動・共同活動

健保組合役職員研修、業務相談、広報活動、データ分析事業、健保組合への交付金事業などを行っています



医療保険制度＝国民皆保険制度のことを学びましょう

○空気みたいに当たり前な存在

だれもが保険証（マイナ保険証）1枚で、必要なときに必要な医療を、安価で受けられる。こんな国は日本だけです。

日本の国民皆保険制度は、国民の平均寿命、健康寿命、乳幼児死亡率などを世界のトップクラスにし、国民の生活・幸福、国の発展に貢献しています。

○縁の下之力持ち

- ・医療保険制度は、健康保険組合、全国健康保険協会、国民健康保険（都道府県と市町村）、共済組合などの「保険者」が、国の代わりに運営しています。
- ・加入者（国民）の予防・健康づくり事業や医療費の支払いなどを行っています。
- ・加入者（国民）の保険料や税金で運営されています。

○もっと知ってね、国民皆保険

でも、その医療保険制度がいま、**崩壊の危機**に迫られています。

それは、なぜでしょうか。どうすればいいのでしょうか。

高校生の皆さんと一緒に考えていきたい、そんなプログラムになっています。

授業内容の主な項目

1. 日本の医療保険制度

社会保険とは、誰もが人生で遭遇する可能性のあるリスク（病気・障害・失業・高齢など）に備え、公的な集団を作り、保険料を出し合って、リスクに遭遇した人を助ける**共助の仕組み**です。

医療保険はその柱として創設されました。

1961年（昭和36年）

全国民を対象に、国民皆保険体制を達成（加入義務化）

医療保険制度＝国民皆保険制度について、制度の基礎、意義、成り立ちを学んでいきます。

社会保障

- **医療保険**
〈国民皆保険〉
- 年金保険
- 介護保険

社会
保険

社会
福祉

- 障害福祉
- 高齢者福祉
- 児童福祉

保健医療
公衆衛生

公的
扶助

- 公衆衛生
- 保健事業
- 母子保健

- 生活保護

2. 安心・安全な医療

国民皆保険・医療保険制度によって、国民はマイナ保険証1枚あれば、だれもが平等に、質の高い医療を安価で受けられます。もし高額な医療費がかかってもカバーされます。

国民の健康を守り、**安心な生活**を陰ながら支えてきました。

病気やケガをした時の医療の仕組みを学びます。ふだん、気にしていないけど、身の回りでみんなが支えています。

マイナ保険証（医療DX）で医療が変わります

医療保険＝国民階保険

- 質の高い医療
- 必要な時に必要な医療を受けられる

窓口一部負担
保険給付
高額療養費



授業内容の主な項目

3. 保険者の役割

医療保険を運営しているのが保険者です。
国民（加入者）から**保険料**を徴収し、「**保険給付**」と「**保健事業**」などを実施しています。
しかし近年、保険財政が厳しく、保険料負担が上昇し、お給料の手取りを圧迫しています。

どの保険者も皆さんの健康のために努力しています。
お父さん、お母さん、保護者の皆さんが保険料を支払い、
支えてくれているから、皆さんも保険に加入できています。

主な保険者

保険者

被用者保険

地域保険

健康保険組合

全国健康保険協会

共済組合

国民健康保険

〈75歳以上の全員〉
後期高齢者医療広域連合

国民は必ずどこかに加入しています
近年、保険料負担が増加しています



4. 負担の増加と制度の危機

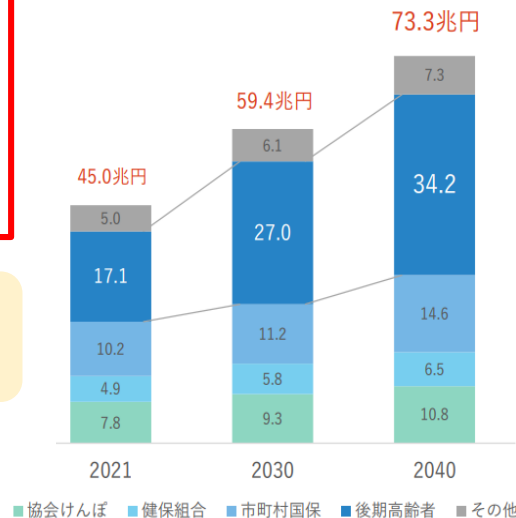
少子高齢化の影響等で、国民の保険料負担が急増しただけでなく、医療機関も経営が厳しく、地域医療の確保が難しい状況になっています。**国民皆保険制度の存続**が危ぶまれ、様々な改革が必要となっています。

大切な国民皆保険を守り、次の世代に受け継ぐために、
将来に向けてどうすればいいか、みんなで考えていこう。

まずは、知ろう、学ぼう、考えてみよう

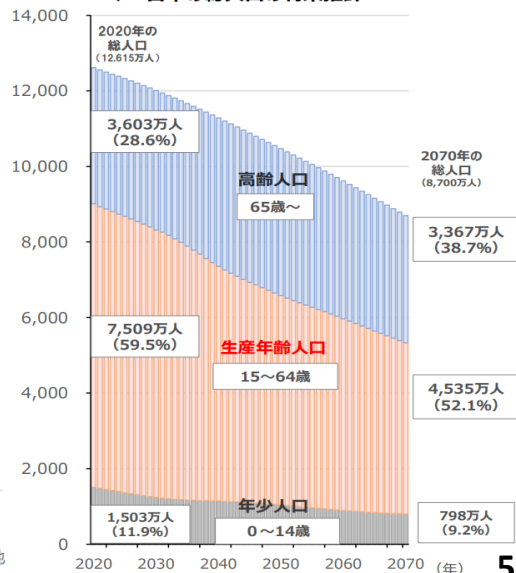
医療費・高齢者医療費の上昇

国民医療費の制度別内訳の推計結果



少子高齢化

◆ 日本の総人口の将来推計



健保連・神奈川のご紹介

神奈川県には74の健保組合があり、企業や同業種の皆さんとともに社員・家族・地域住民の予防・健康づくりのために尽力しています。

日産自動車健康保険組合



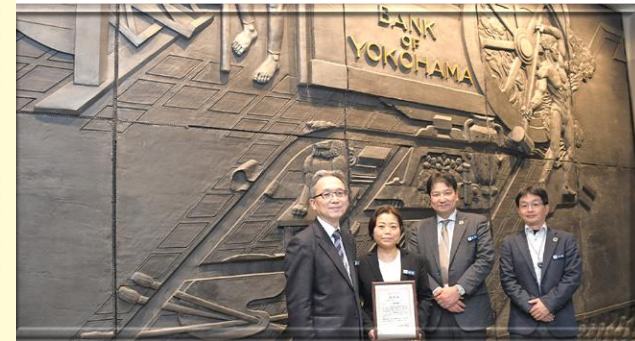
富士フィルムグループ健康保険組合



古河電工健康保険組合



横浜銀行健康保険組合



富士通健康保険組合



健保連・神奈川連合会



現在、74健保組合で構成され、被保険者と被扶養者を合わせると160万人あまりが加入している健康保険組合連合会の支部組織です。

国民みんなが笑顔でいられる仕組み＝国民皆保険をみんなで守りましょう



詳細は本会ホームページをご参照ください。

健保連・本部 <https://www.kenporen.com/>

健保連・神奈川 <https://kenpo-kanagawa.or.jp/general/>

【お申込み】

健康保険組合連合会・神奈川連合会事務局（担当：堤 事務局長）

045-641-7370

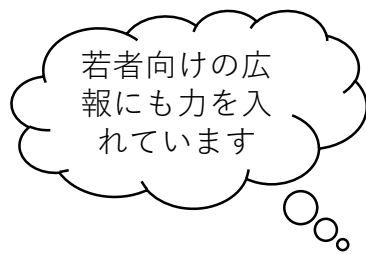
info@kenpo-kanagawa.or.jp

【出前授業内容のお問い合わせ】

本事業担当：三宅泰介 担当部長

miyake@kenporen.or.jp

お気軽にお問い合わせください。



https://www.kenporen.com/health-insurance/kenporen_mirailabo/